

1/100 scale MASTER GRADE GUNDAM EXIA DARK MATTER



GUNDAM EXIA DARK MATTER PPGN-001
PPSE WORKS CUSTOM MADE MOBILE SUIT

©創通・サンライズ

GUNDAM EXIA DARK MATTER PPGN-001
PPSE WORKS CUSTOM MADE MOBILE SUIT



1/100 scale MASTER GRADE
GUNDAM EXIA DARK MATTER



PPGN-001
「ガンダムエクシアダークマター」
1/100スケール
マスターグレードモデル

BANDAI 2015 MADE IN JAPAN

※画像の完成品は、塗装してあります。

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
パソコン・スマートフォンで www.bandai-hobby.net/



0195690

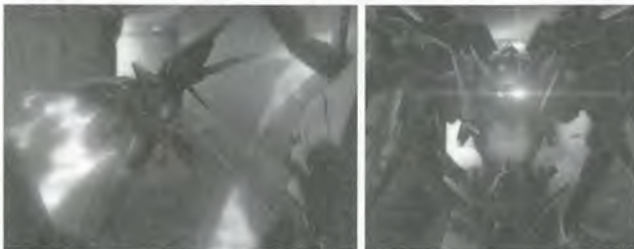
NAME GUNDAM EXIA DARK MATTER

PPSE WORKS CUSTOM MADE MOBILE SUIT

本機は、PPSE研究班が有する開発技術の全てを注ぎ込んだ究極のガンブラである。開発は宇宙空間に設置された宇宙母艦ブトレマイオス型のファクトリーの中で、極秘裏に進められた。この場所が選ばれたのには大きく二つの理由があった。宇宙船は常に場所を移動し変更することが可能であり、本機の情報を狙うスパイの目を避けることが出来た。さらにもう一つの理由は、無重力空間で開発することで、素材の構成精度を高められる点がある。地上ではすべてが重力に引かれるため、塗料もプラスチック素材も比重によって均一化されない。無重力空間の宇宙だけが、重力の影響を受けず、この問題を解決出来るのだ。第7回世界大会で三代目メイジン・カワグチが使用するガンブラとして開発が始められた本機であったが、その開発は困難を極めた。スケジュールは大きく遅れ、第7回世界大会には間に合わないことが明らかになる。そのため開発プランは大きく見直され、第7回以降での運用が決定される。しかし、世界大会が始まると、予期せぬ強豪たちの活躍があり、メイジンといえども楽に勝てる状況では無かった。本機の必要性を強く感じ取ったアラン・アダムス技術主任は、大会への投入を決断、8割の完成度であった機体の開発をアランとメイジン自身の手で仕上げることで大会に間に合わせている。二人は二代目メイジンが主催していたガンブラ塾の出身であり、共にビルダーとしての高い技能を有していた。また、最終的な仕上げを二人の手で行ったことは、本機を操縦するメイジン・カワグチにとっても、「機体について知る」ということと、「機体を愛する」という上で有利に働いた。本機の開発コードはA5。ガンダムエクシアをベースに改造している。メイジン・カワグチの愛機としては、「アメイジング」の名を冠したジオン系の機体が広く知られているが、彼にはもうひとつの系譜として



「グレイブ」名を冠したガンダム系の機体も製作・運用していた。本機は「ガンダムアメイジングエクシア」であり、アメイジングの名を冠したガンダムだ。その意味では、メイジン・カワグチの二つの系統が合わさった究極の一体でもある。本機は一部装備が未完成のままジュリアン・マッケンジー戦を戦った後、本来なら全ての装備を加えて完成するはずであったが、マンタ会長の策謀によりメイジンは洗脳され、機体はガンダムエクシアダークマターとして決勝戦に望むこととなる。



NAME DARK MATTER BOOSTER

GUNDAM EXIA DARK MATTER SUPPORT UNIT

ガンダムエクシアダークマターの背部に合体している強化ユニット。合体したガンブラの推力と運動性を引き上げ、速いだけでなく複雑な飛行も可能にし、攻撃面、防御面で共に有利にする。本体から分離することも出来、鳥に似た形状の支援マシンとなる。この形態は単独で行動することで、偵察や連携攻撃など本体をあらゆる面でサポートする。左右の翼の一部は、取り外してグリップを出すことで、GNブレイドとして手に持って使える。最大の特徴は、本体ではなくブースター側にGNドライブ

(太陽炉)を搭載していることで、分離後も大きな出力を出せる反面、本体のパワーは大きく下がってしまう。そのため分離してのバトルでは、ファイターのバトルセンスが必要となる扱いの難しい機体と言える。メイジン・カワグチは、これまでもザクアメイジング、Hi-νガンダムグレイブなど、同様の分離型支援マシンを持つガンブラを運用してきた。支援マシンを持つことは、仮に本体が破壊された場合にも、支援マシンにメインのコントロールを移すことでバトルを継続出来るという大きなメリットがあるためだ。ただし、メインのガンブラを破壊するほどの敵に対して、支援マシンのみで勝利することは非常に難しい。それでもメイジン・カワグチが好んで採用するのは、「戦いを最後まで諦めない」という彼の心情を表しているからに他ならない。その彼の思いが形となったのが、このブースターであるのだ。



●画像は1/100スケールプラモデル「アクションベース」(別売り)を使用しています。



WEAPONS

※劇中の設定です。

プロミネンスブレイド



左腰に装備した「炎」の大型剣。ガンダムエクシア リベアIIのGNソードを改造して作られている。刃の一部がオレンジのクリアパーツになっている。プラスキー粒子を変異させ、炎のような形にして剣の表面に纏わせることが出来る。これは戦闘でも炎の様に熱を持ったものとして効果を発揮する。ブライニクルブレイドが持つ氷の効果で凍結させた物体は、この炎に触れることで急激に熱されて、本来持つ強度を失って脆く崩壊することになる。

ブライニクルブレイド



右腰に装備した「氷」の大型剣。ガンダムエクシアのGNソードを改造して作られている。プロミネンスブレイドと対になり、冷気を攻撃方法とする。この剣はプラスキー粒子を低エネルギー状態で蓄える機能を持ち、剣に触れた物体は低エネルギー状態の粒子が通常状態に戻ろうとする効果で、エネルギーの多くを奪われて凍結することになる。粒子のエネルギー状態を応用しているため、ビームサーベルの刃でさえも凍らせることが出来る。

ダークマターブレイド



ダークマターブースターの翼にセットされた武装。取り外すと保持のためのグリップが現れて剣となる。普通の実体剣ではなく、プラスキー粒子を使用したGNソードであり、切断力が極めて高い。GNソードの特性を活かし、トランザム中にはさらに威力が高まる。そのためトランザム中には、プロミネンスブレイドやブライニクルブレイドより優先して使用される

ダークマターライフル



二つの銃口があり通常のビームライフルに加え、もう一つはバルカンとして使い、威力は弱い但射撃が可能である。また、ここからはビームサーベルを発生させることも出来、実体剣以外の格闘戦武器が必要な状況で使われる。メイジンは、敵に向かって投げつけ、その粒子貯蔵タンクを爆破することで敵のセンサーを攪乱するという意外な使い方も見せた。

ヘッドキャノン



ダークマターブースターの頭部に内蔵されたビームキャノン。ブースター側にGNドライブ(太陽炉)を搭載しているため、一般的な支援機では実現出来ない高い破壊力を持っている。また、ビームをバリア状に機体前面に展開することで、体当たり攻撃時の攻撃力を高め、自身の破損を防ぐことも可能だ。

GNドライブ



本機のメインエンジンと呼べるパーツ。バトルフィールド内のプラスキー粒子を生成圧縮することで、高いエネルギーを生み出す。ダークマターブースターに装着されているが、ブースターが破壊された場合には、自動的に本体に戻るよう設計されている。本パーツを失うとトランザムは不能となる。

GNバルカン



両腕に内蔵されたバルカン砲。通常は弾幕として使用される場合が多い武装だが、モード切り替えによりビームサーベルを発生させることも可能。さらに破損覚悟の短時間運用ならば、使用粒子量を増やして威力を高めることも出来る。ただしこれは他の武装を失った場合の最後の手段だと言えるだろう。

BUILDFIGHTER

メイジン・カワグチ

ガンブラバトルに秀でた者を指す「メイジン」の称号を持つ男。彼は三代目に当たる。PPSEワークスチームの代表選手として参加した世界大会の終盤、ガンダムエクシアダークマターを駆る彼は、それまでにない無慈悲な戦闘スタイルとなり、性格が大きく変貌した。これはマンタ会長によって改良型エンボディシステムを付けられてしまったためであった。



△ 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

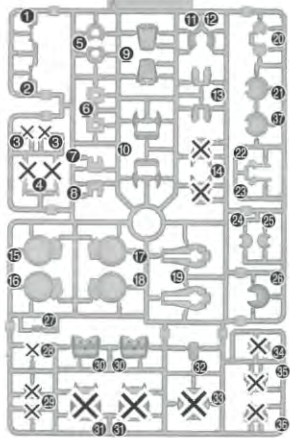
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

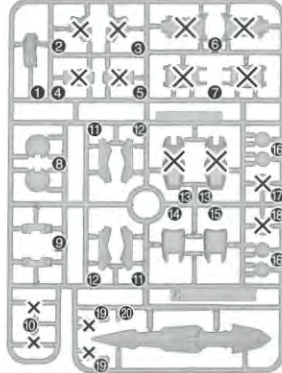
Aパーツ(イロプラ) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



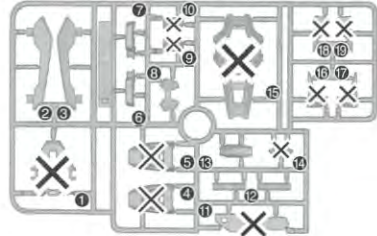
Bパーツ(ブラック)
(スチロール樹脂: PS)



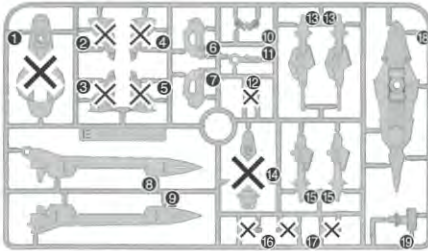
Cパーツ(ブラック)
(スチロール樹脂: PS)



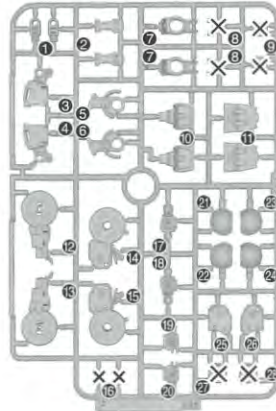
Dパーツ(レッド)
(スチロール樹脂: PS)



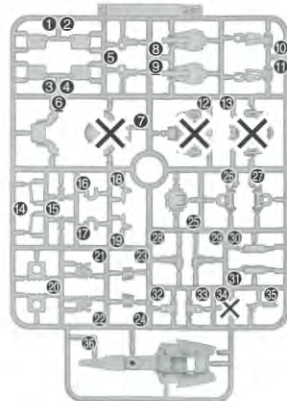
Eパーツ(グレー)
(スチロール樹脂: PS)



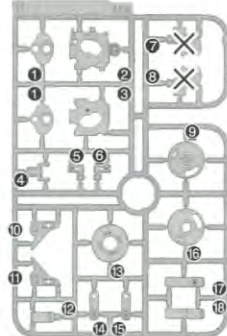
Fパーツ(グレー)
(ABS樹脂: ABS)



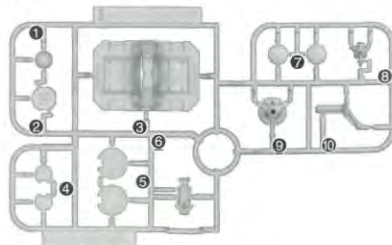
Gパーツ(グレー)
(ABS樹脂: ABS)



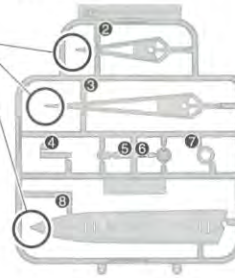
Hパーツ(グレー) アンダーゲート有り
(ABS樹脂: ABS)



Iパーツ(クリアピンク)
(スチロール樹脂: PS)



J2パーツ(シルバー)
(スチロール樹脂: PS)



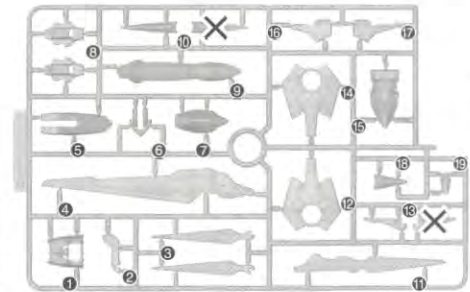
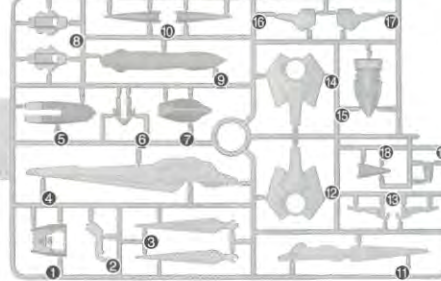
N1パーツ(イロプラ) (スチロール樹脂: PS)



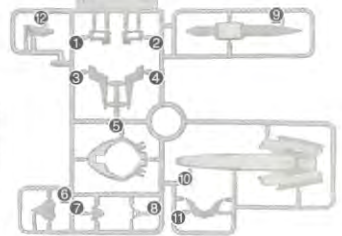
N2パーツ(イロプラ)
(スチロール樹脂: PS)



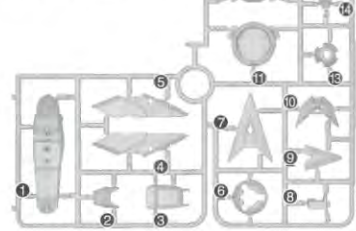
Oパーツ(レッド) (X 2)
(スチロール樹脂: PS)



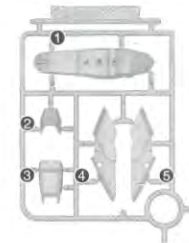
Pパーツ(レッド)
(スチロール樹脂: PS)



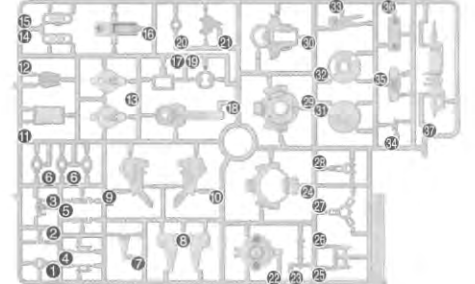
Q1パーツ(ブラック)
(スチロール樹脂: PS)



Q2パーツ(ブラック)
(スチロール樹脂: PS)



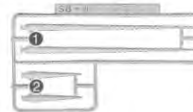
R1パーツ(グレー) アンダーゲート有り
(スチロール樹脂: PS)



R2パーツ(グレー)
(スチロール樹脂: PS)



SB-8パーツ(クリアピンク)
(スチロール樹脂: PS)



PC-130B(グレー) (ポリエチレン: PE)



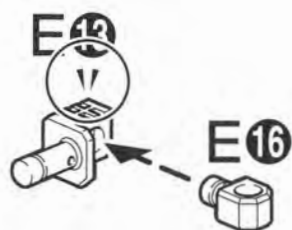
カラーシール.....1枚
マーキングシール.....1枚

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

組み立て前の基本説明

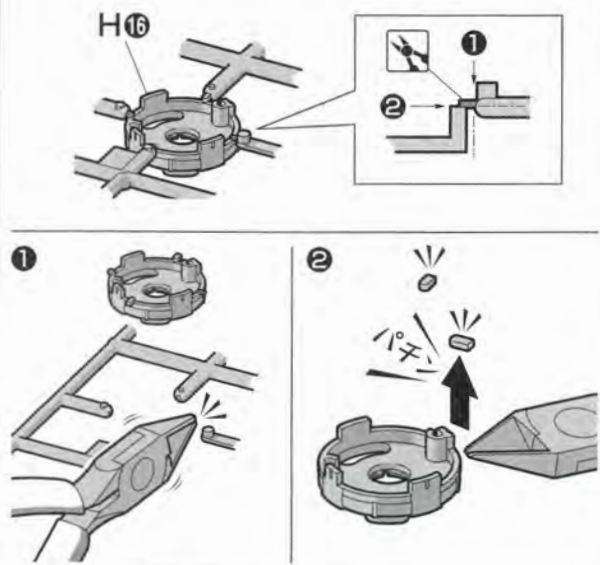
部品の向きに注意してください ※説明のイラストは、一例です。

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



アンダーゲートの切り取りかた

▶アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

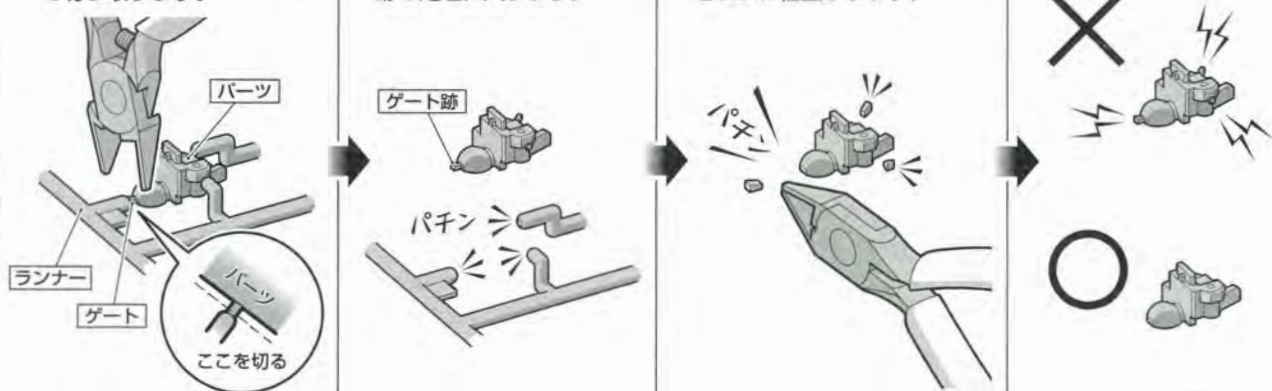


パーツの切り取りかた ※説明のイラストは、一例です。

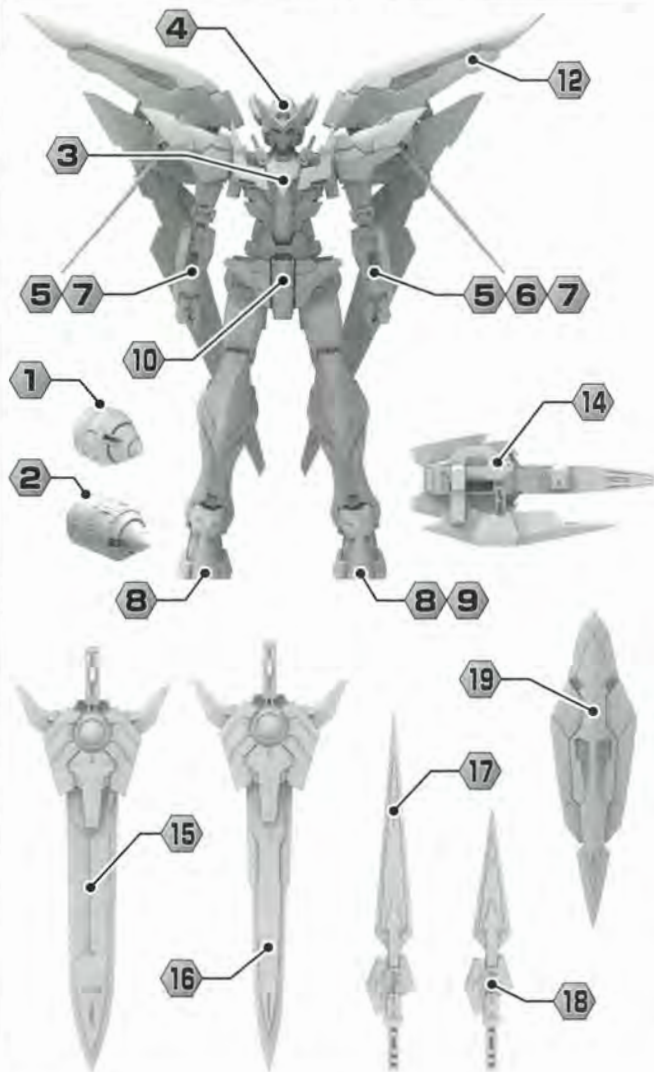
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。

③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



説明書をよく読んで完成させましょう



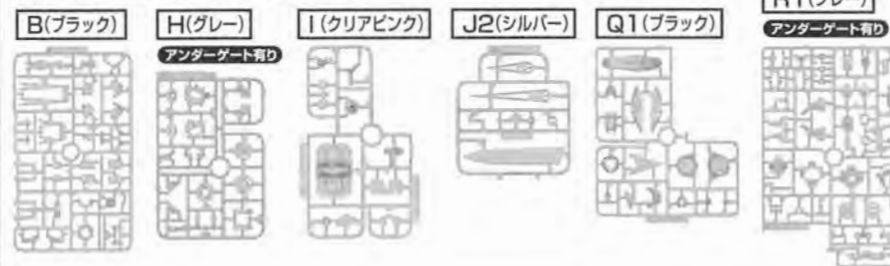
部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

1 2

GN DRIVE 1 GN DRIVE 2

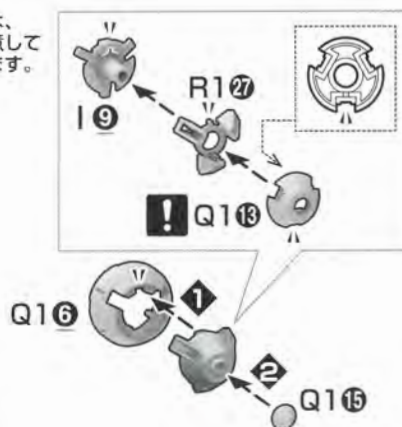


・組立①②で使用するパーツ



1 01 [GNドライブ1の組立] GN DRIVE 1

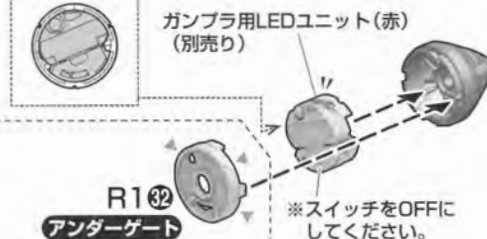
※各パーツは、向きに注意して組み立てます。



<LEDユニットを組み込む場合>

※電池の交換はガンブラ用LEDユニット(赤)(別売り)の組立説明書を参照してください。
※目に悪いので、LEDの光源を見続けしないでください。

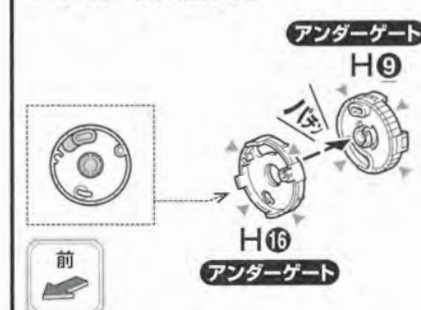
向きをかえます。



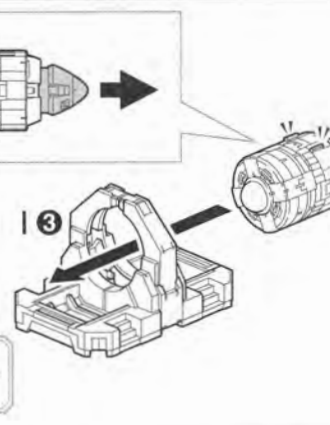
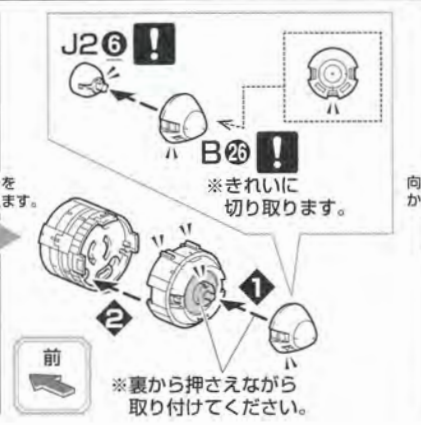
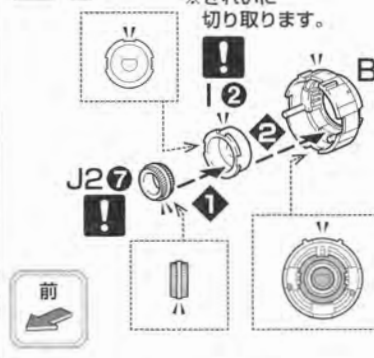
1 02



2 01 [ディスプレイ用GNドライブ2の組立] GN DRIVE 2



2 02



3 BODY UNIT



- ・組立③で使用するパーツ
- A(イロプラ)
 - B(ブラック)
 - D(レッド)
 - G(グレー)
 - I(クリアピンク)
 - N1(イロプラ)
 - N2(イロプラ)
 - O(レッド) (x2)
 - P(レッド)
 - R1(グレー)
 - PC(グレー)
- ・カラーシール

3 01 (胸部の組立) BODY UNIT

短い方
※奥までしっかりと、はめ込みます。
向きをかえます。

短い方
※奥までしっかりと、はめ込みます。

向きをかえます。

※きれいに切り取ります。

※切り取らないように注意してください。

※きれいに切り取ります。

※胸部を発光させる場合は貼らないでください。

向きをかえます。

〈後ろから見た図〉

前

向きをかえます。

前

胸部にLEDユニットを組み込む場合

ガンブラ用LEDユニット(赤)(別売り)

外したフタは、逆の手順で戻しておきます。

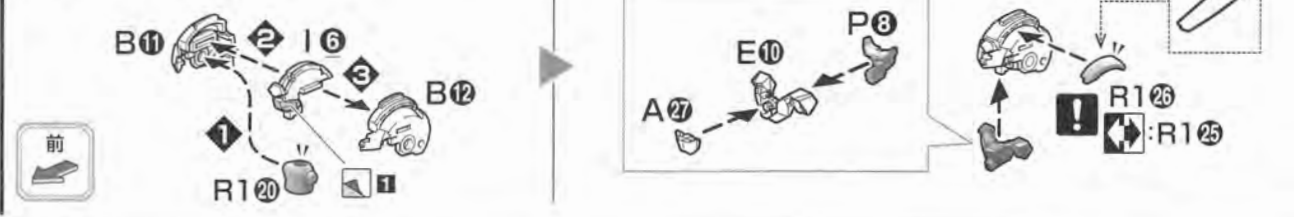
GNドライブ1を取り付けることもできます。(フタを外した状態で取り付けます。)

4 HEAD UNIT

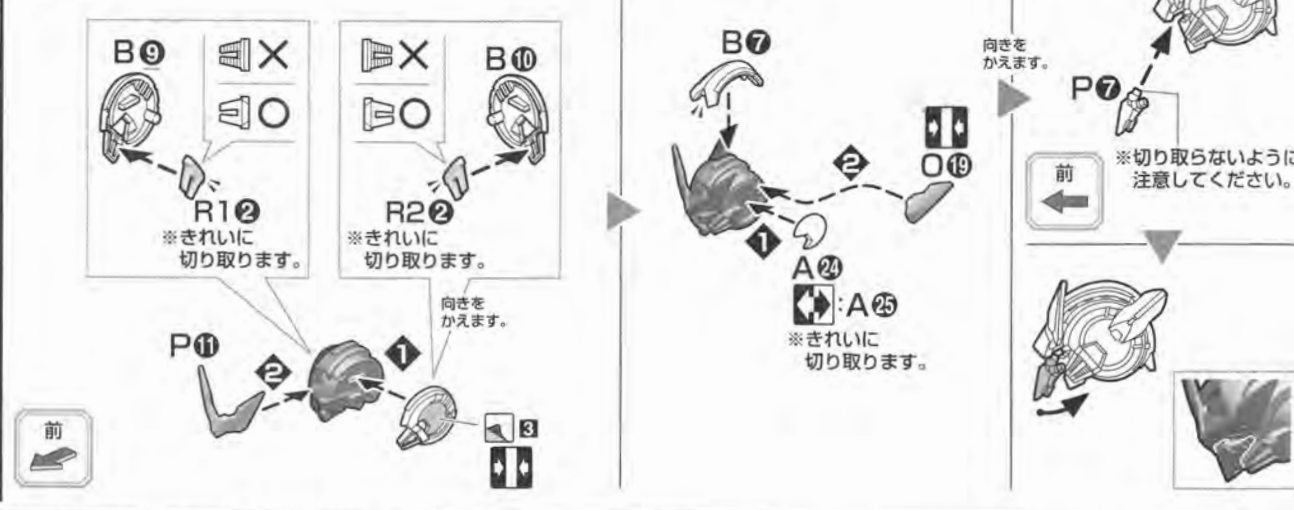


- ・組立④で使用するパーツ
- A(イロプラ)
 - B(ブラック)
 - E(グレー)
 - I(クリアピンク)
 - O(レッド) (x2)
 - P(レッド)
 - R1(グレー)
 - R2(グレー)
- ・カラーシール

4₀₁ (頭部の組立)
HEAD UNIT



4₀₂

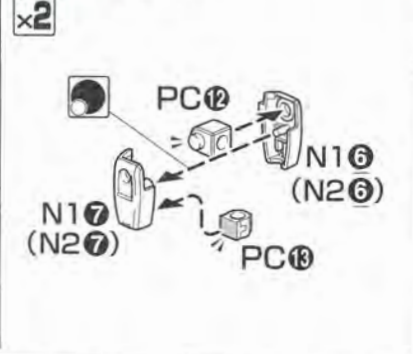


5 6 7 ARM UNIT

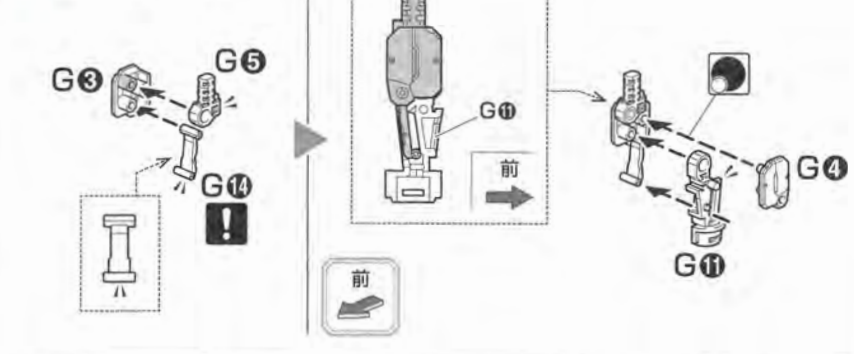


- ・組立 5 6 7 で使用するパーツ
- | | | | | |
|----------|-------------|---------|-----------|----------|
| A(イロフラ) | B(ブラック) | G(グレー) | I(クリアピンク) | N1(イロフラ) |
| N2(イロフラ) | O(レッド) (x2) | R1(グレー) | R2(グレー) | PC(グレー) |
- ・カラーシール

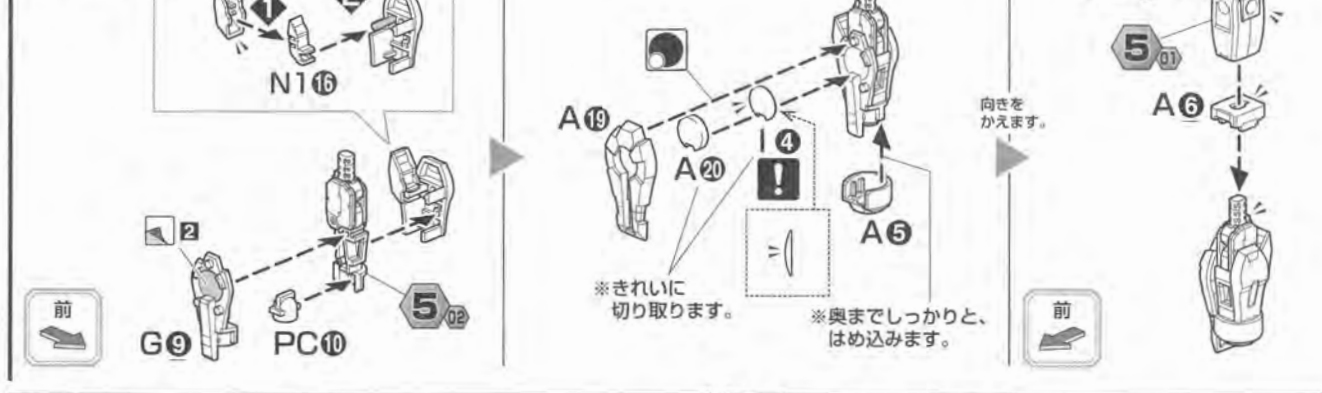
5₀₁ (腕部の組立)
ARM UNIT



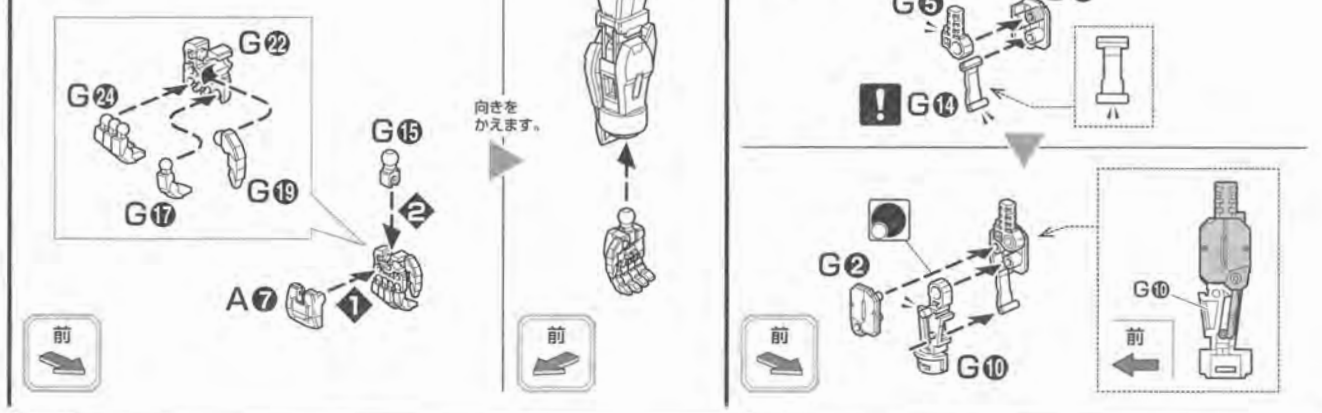
5₀₂ (右腕の組立)
RIGHT ARM



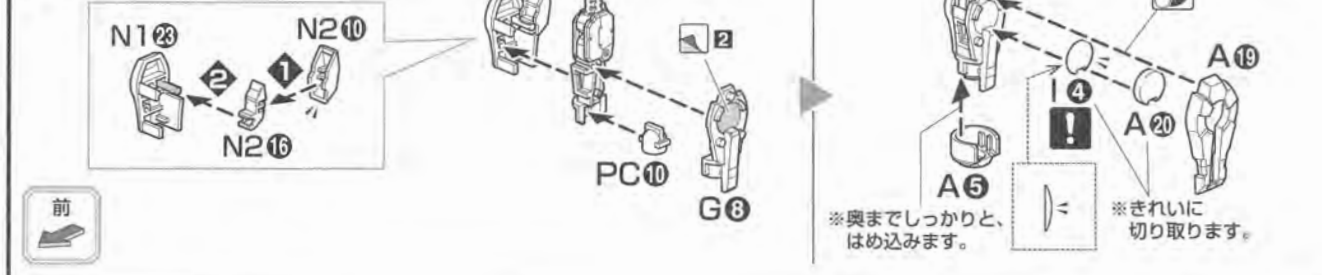
5₀₃



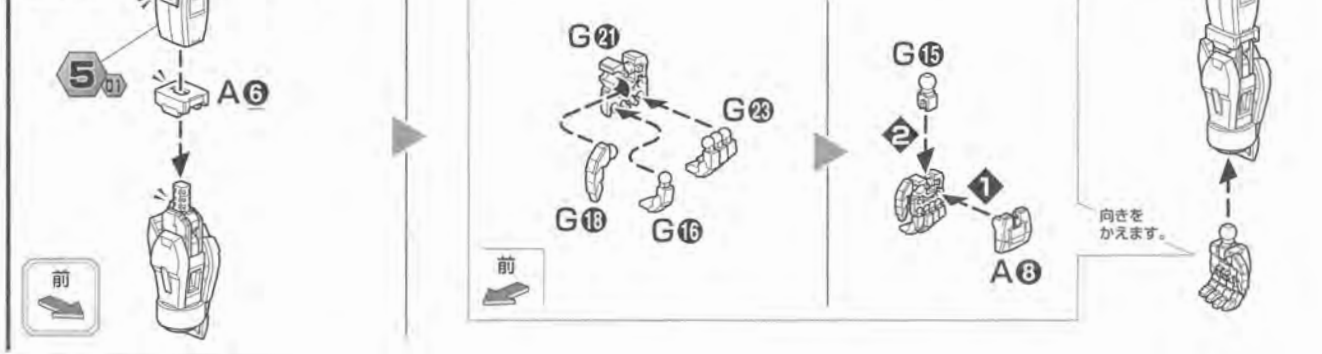
5₀₄



6₀₂



6₀₃



#24



ダークマター

第7回世界大会の決勝戦。イオリ・セイ、レイジ組の前に現れた三代目メイジン・カワグチは、風貌に加えて放つオーラが大きく変貌していた。そして彼の使用するガンブラ、ガンダムアメイジングエクシアも禍々しい姿のガンダムエクシアダークマターへと変わっていた。バトルがスタートすると、誰もが目を疑う光景が広がる。メイジンのエクシアダークマターは、恐ろしいまでの猛攻でレイジたちのスタービルドストライクガンダムを強襲する。実はメイジンはマシタ会長により改良型エンボディシステムを付けられ洗脳されていたのだ。「君は生まれ変わる。ただ勝つことだけを指す、修羅にね。」会長の言葉通り修羅と化したメイジン。セイとレイジは、追いつめられながらも、思いの全てを込めた一撃で彼の目を覚まそうとする。全力を出し合う二機は、両手に残された最後の輝きをぶつけ合う!

※画像はイメージです。

TRANS-AM SYSTEM



トランザムシステム

「機動戦士ガンダム00(ダブルオー)」に登場したガンダムと呼ばれるモビルスーツ群は、GNドライブ(太陽炉)というGN粒子を無限に放出するエンジンパーツを持っていた。本機も太陽炉を持ち、同様のシステムをブラフスキー粒子によって再現している。同時に太陽炉搭載機が持つトランザム・システムをも再現している。これは太陽炉内の粒子を一気に全面開放することで機体性能を三倍以上に跳ね上げる。ただし、無限に使える訳ではなく、蓄えた粒子を使い切ると、性能は著しく低下し最悪の場合には停止してしまう。機体性能が三倍になると、操縦は数十倍に難しくなるため、だれもが使用出来るシステムではない。トランザム中は、機体の周りや装甲内部のブラフスキー粒子が赤みを帯びる。三代目メイジン・カワグチは「紅の彗星」の二つ名を持つことから、このシステムに最も相応しい人物である。

※画像はイメージです。

PAINTING (塗装)

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご確認ください。
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

- 本体等 レッド部
ワインレッド(100%)+ホワイト(少量)
- 本体等 ダークグレー部
ブラック(70%)+ホワイト(30%)
- 胸部インテーク イエロー部
イエロー(60%)+ホワイト(30%)
+オレンジ(10%)
- 腹部等 パープル部
ワインレッド(50%)+ホワイト(40%)
+クリアブルー(10%)
- 武器 グレー部
グレー(100%)+すみれ色(少量)
- 武器 シルバー部
シルバー(100%)

FIGURE

■メイジン・カワグチ

- 顔等
薄茶色(100%)
- ゴーグル
下地にシルバー(100%)+クリアレッド(100%)
- 髪等 ダークブラウン部
ウッドブラウン(100%)+ブラック(少量)
- ジャケット等 ダークブルー部
ブルー(50%)+ネービーブルー(50%)
+ホワイト(少量)
- マフラー レッド部
あずき色(100%)
- スポン ライトグレー部
ホワイト(100%)+グレー(極少量)

■パイロット (搭乗姿勢)

- ノーマルスーツ カーキグリーン部
カーキグリーン(65%)+ホワイト(35%)
- ノーマルスーツ ブルー部
コバルトブルー(70%)+ホワイト(30%)
- ノーマルスーツ ホワイト部
ホワイト(100%)
- ノーマルスーツ ダークブルー部
ブルー(95%)+ホワイト(5%)+ブラック(少量)
- パイザー パープル部
ホワイト(80%)+パープル(20%)

ワンポイントステップ
One point step

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



スミ入れ
してみよう!

DARK MATTER BOOSTER



ダークマターブースターが変形し、ガンダムエクシアダークマターの背面へ合体。翼の可動により、ダイナミックな表情を演出。

LED UNIT & GN DRIVE



「ガンブラ用LEDユニット2個セット(赤)(別売り)」を組み込むことで、胸部等が発光可能。



GNドライブ単体での取り付けも可能。

PROMINENCE BLADE
プロミネンスブレイド

BRINICLE BLADE
ブライニクルブレイド

WEAPONS



DARK MATTER RIFLE
ダークマターライフル

DARK MATTER BLADE
ダークマターブレイド



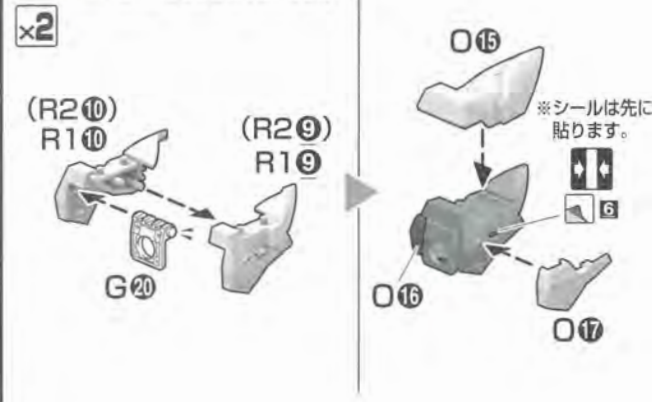
ダークマターブースターの翼の一部が分離。ダークマターブレイドとして装備可能。



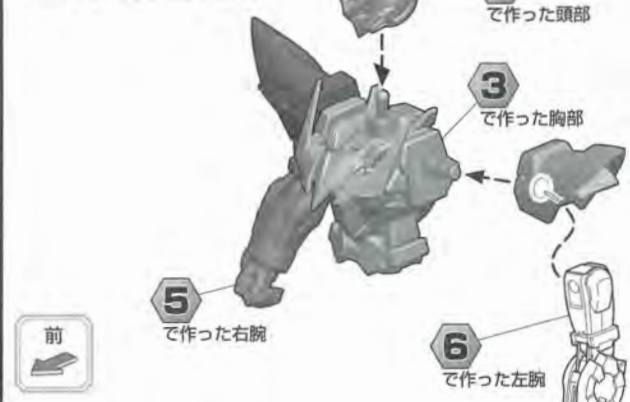
ダークマターライフルはビームサーベル発生状態を再現可能。

●一部画像はバンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用しています。

701 (肩アーマーの組立)
SHOULDER ARMOR



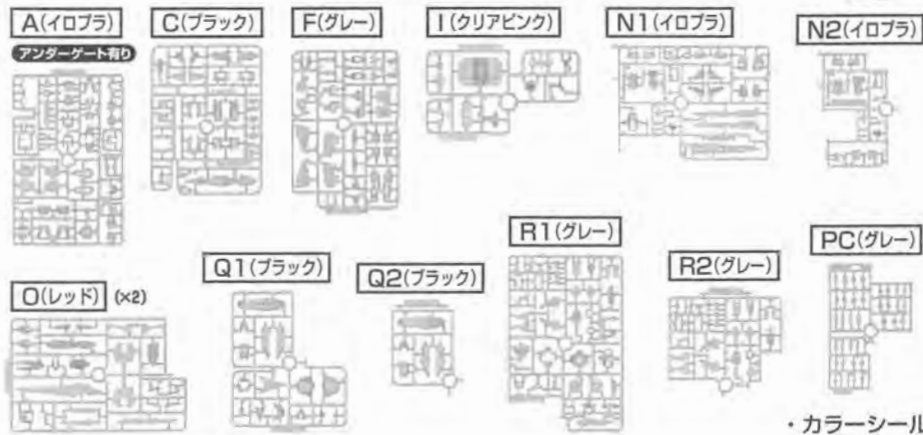
702 (上半身の完成)
UPPER BODY



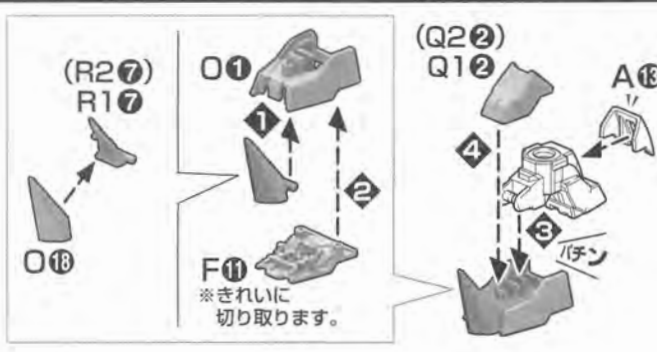
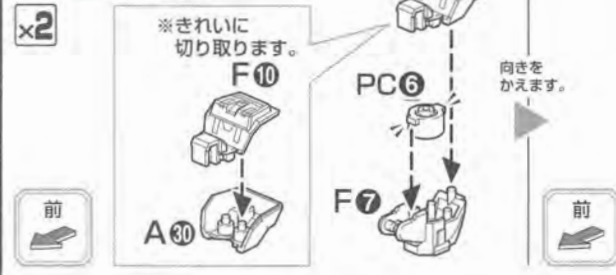
89 LEG UNIT



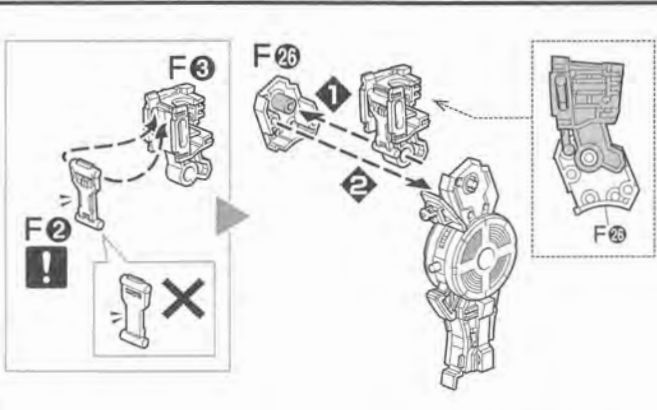
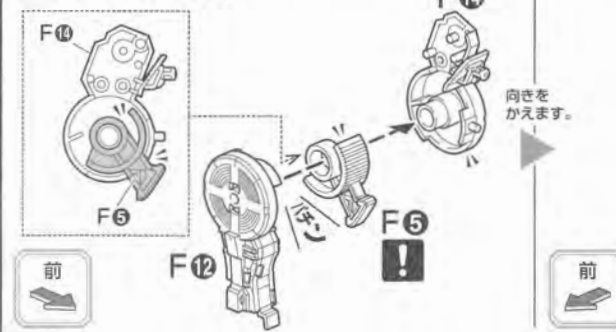
・組立(8)9で使用するパーツ



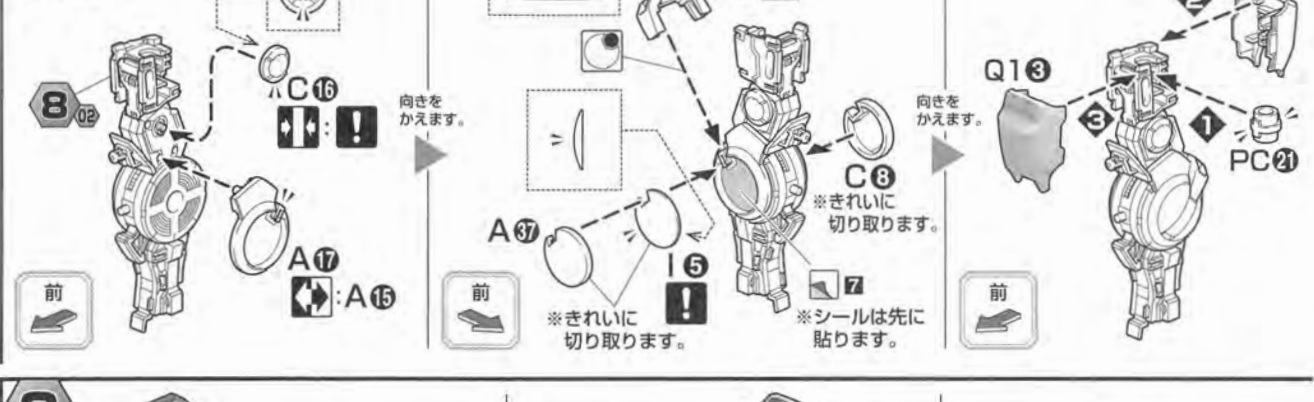
801 (脚部の組立)
LEG UNIT



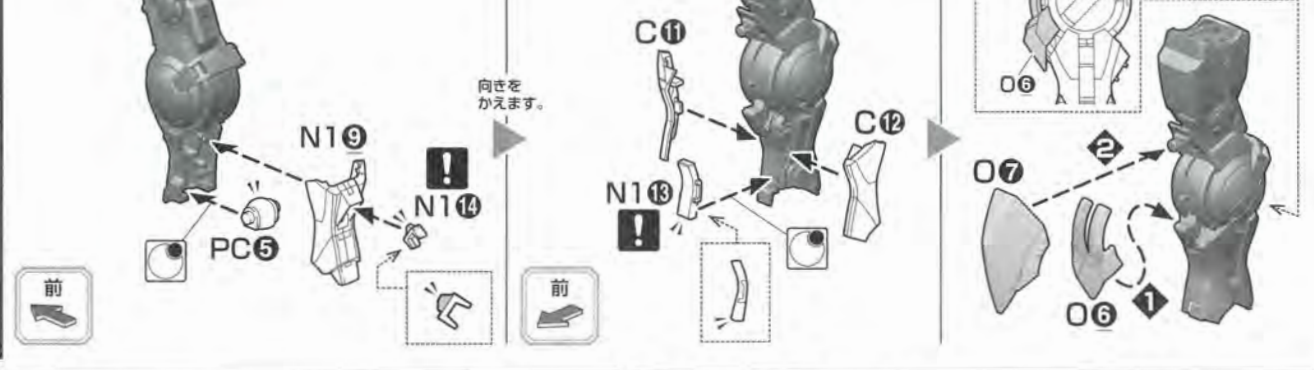
802 (右脚の組立)
RIGHT LEG



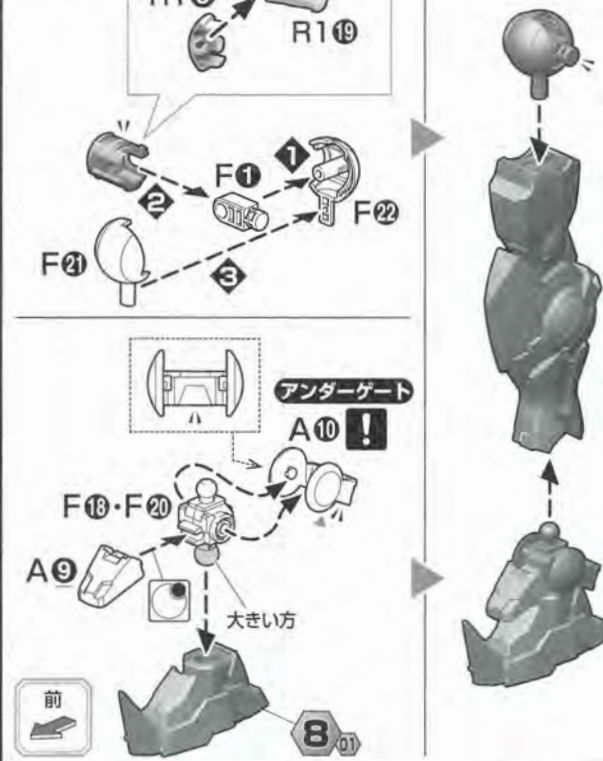
803



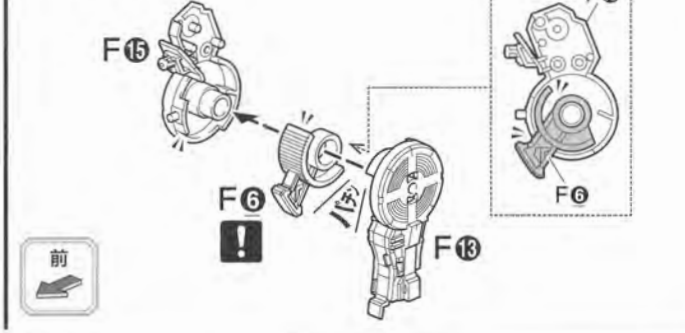
804



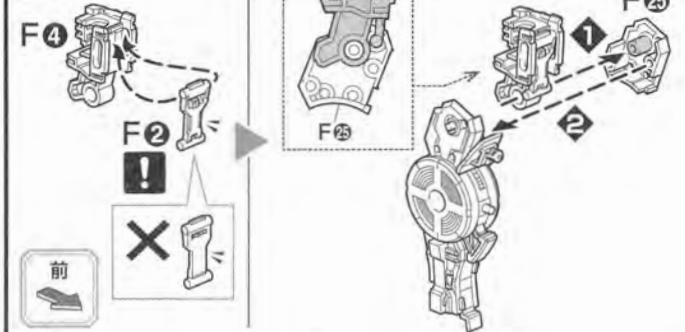
805



901 (左脚の組立)
LEFT LEG



902



9₀₃

向きをかえます。

※きれいに切り取ります。

※シールは先に貼ります。

※きれいに切り取ります。

前

9₀₄

向きをかえます。

向きをかえます。

前

9₀₅

前

9₀₆

前

10 WAIST UNIT

・組立10で使用するパーツ

A(イロプラ)	B(ブラック)	C(ブラック)	H(グレー)	N1(イロプラ)	N2(イロプラ)	P(レッド)
---------	---------	---------	--------	----------	----------	--------

前

10₀₁ (腰部の組立) WAIST UNIT

前

10₀₂

前

10₀₃

前

11₀₁ (下半身の完成) LOWER BODY

前

11₀₂ (完成) FINAL ASSEMBLE

〈マスクの取り外し方〉

7 で作った上半身

〈コックピットハッチの開け方〉

10 で作った腰部

9 で作った左脚

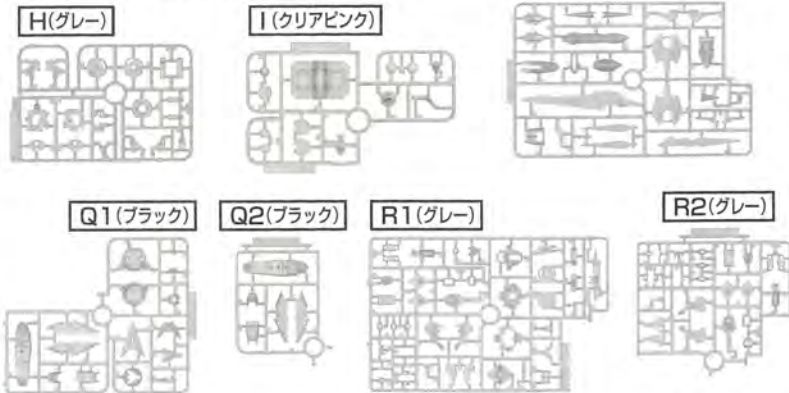
8 で作った右脚

※P⑫は好きな所に飾ってください。

前

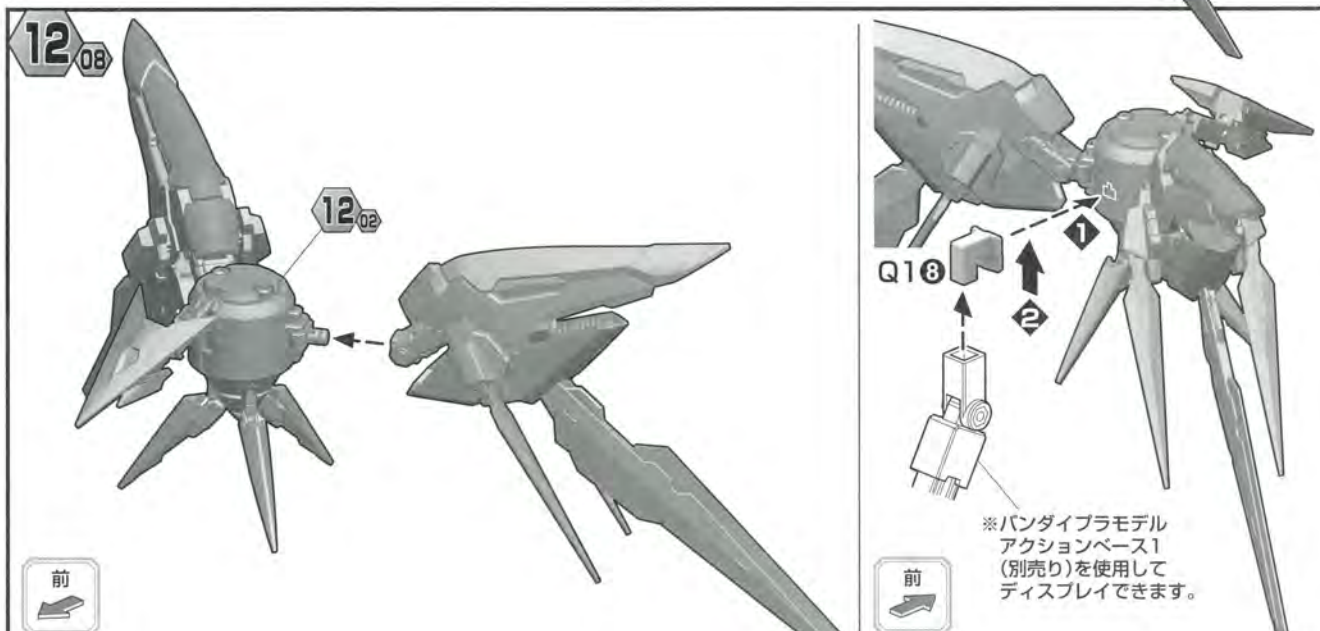
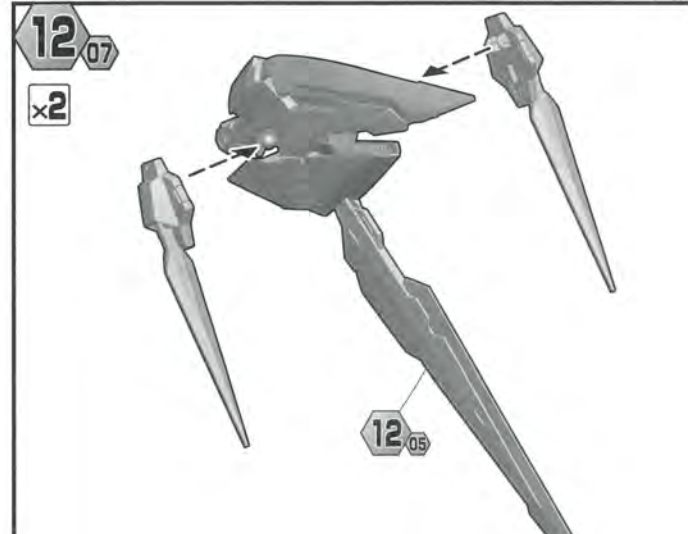
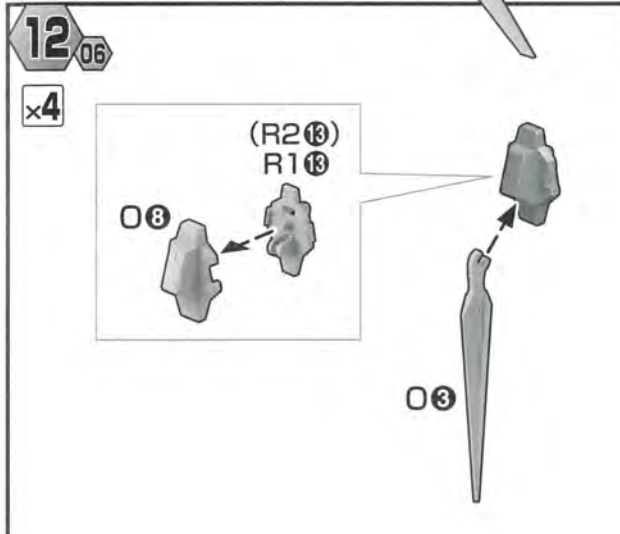
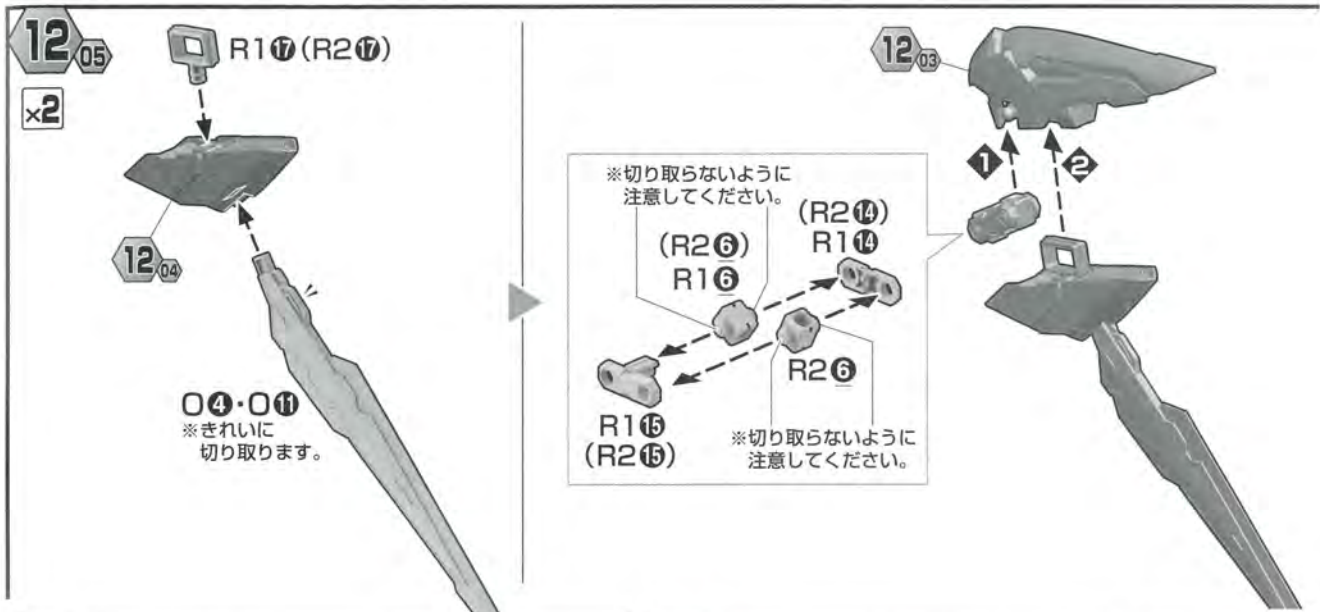
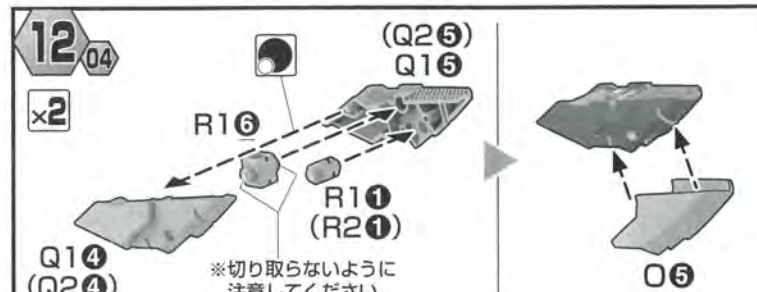
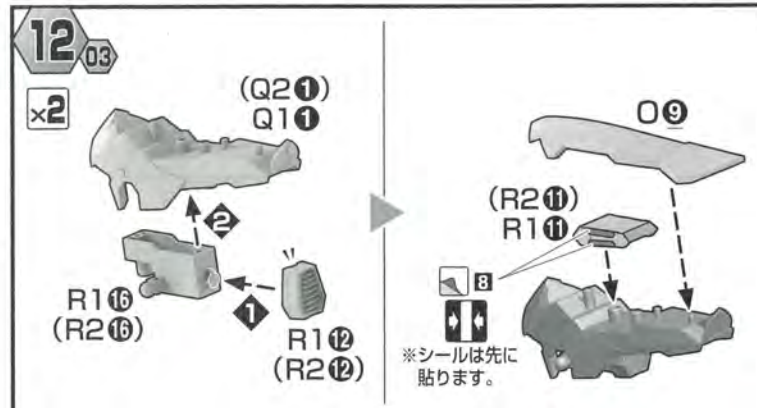
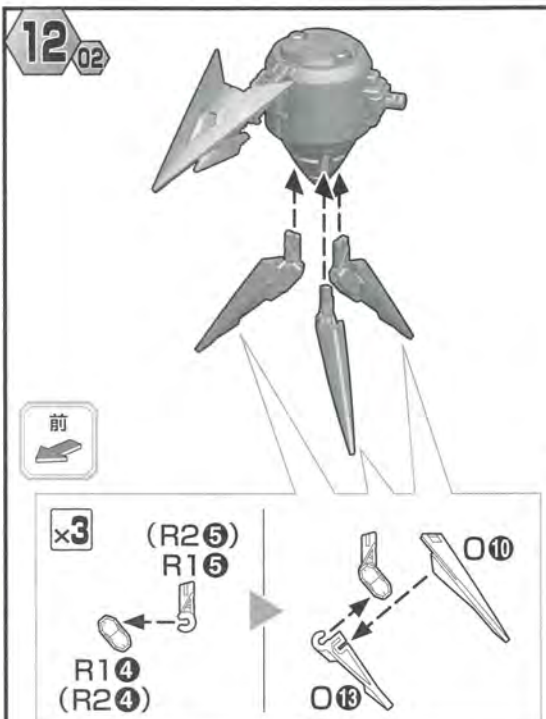
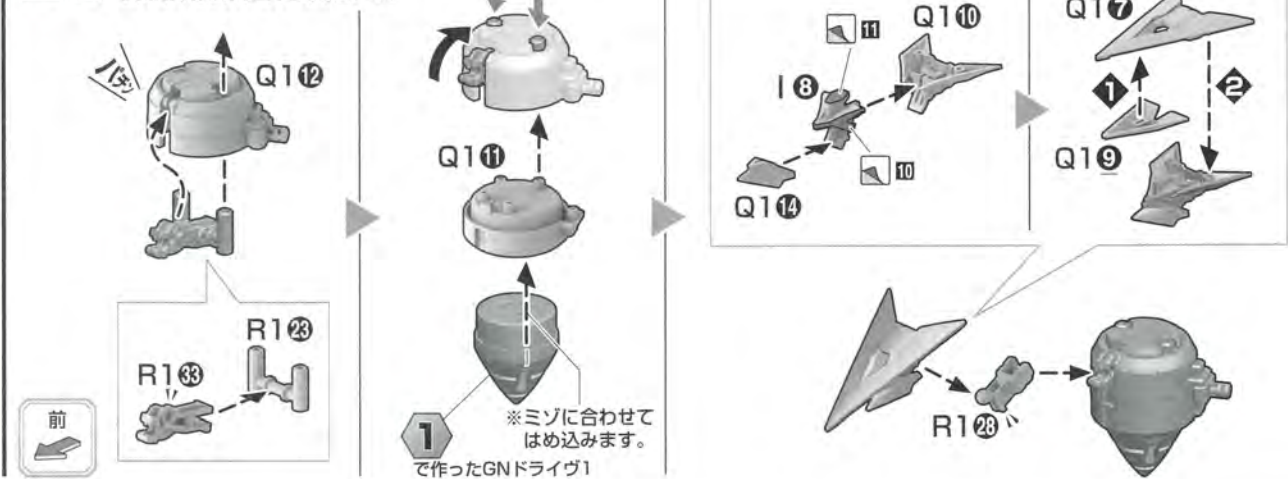
12 DARK MATTER BOOSTER

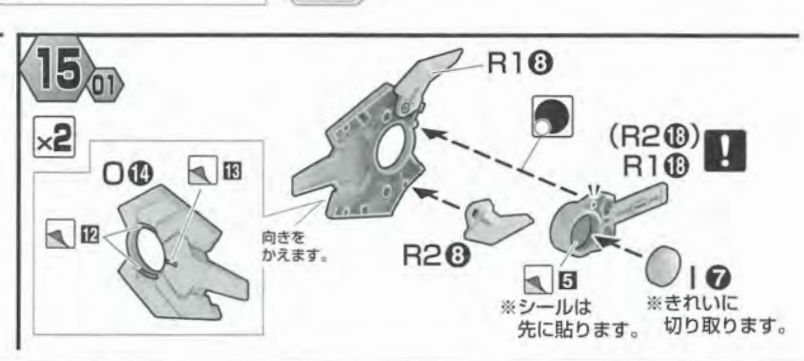
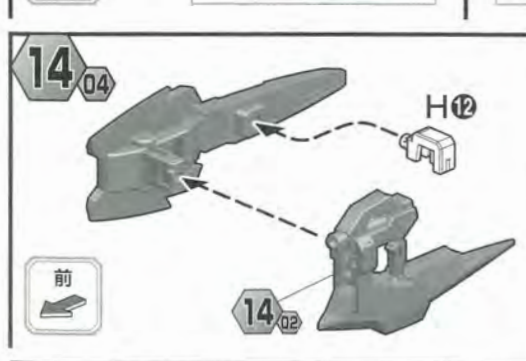
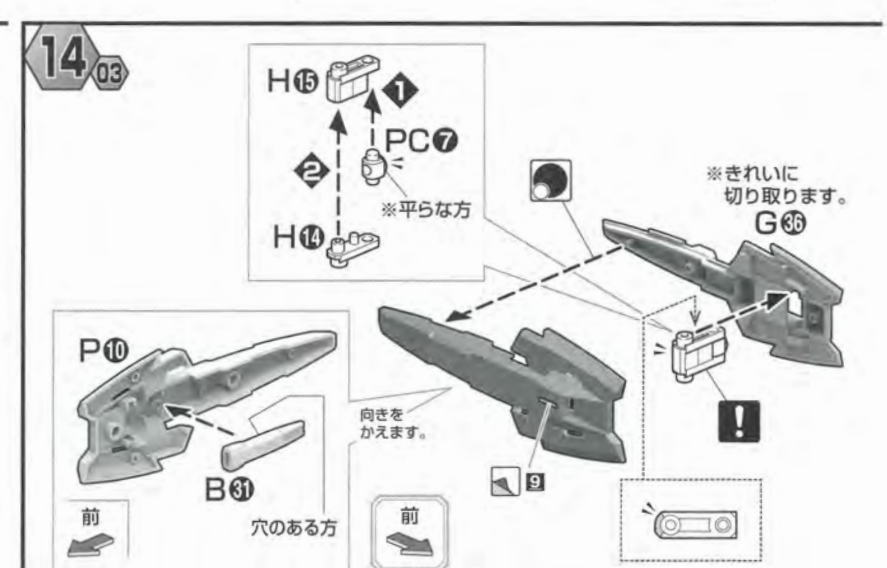
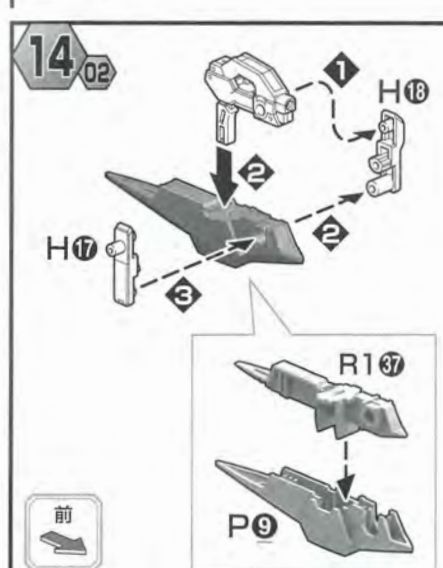
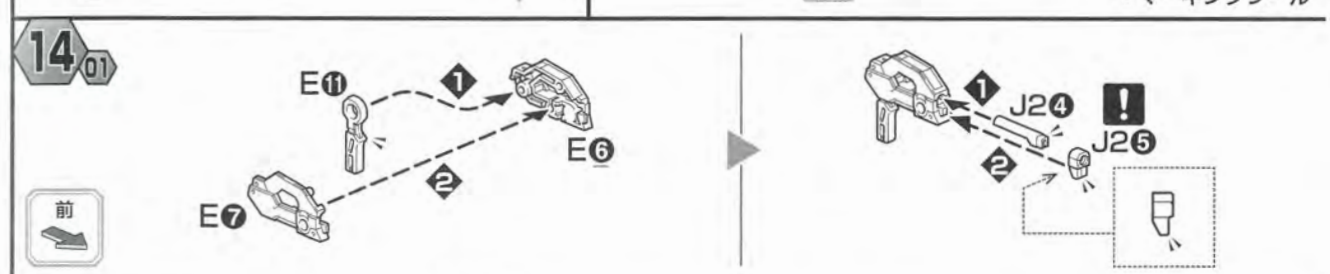
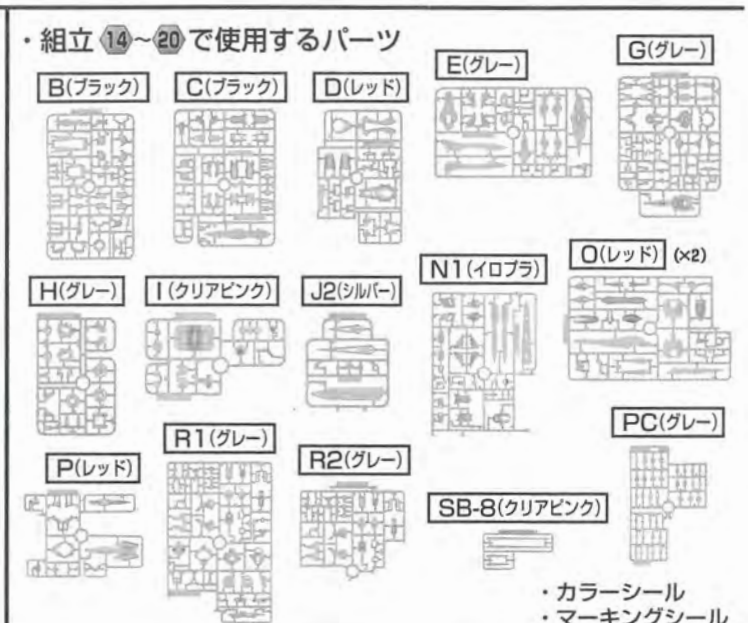
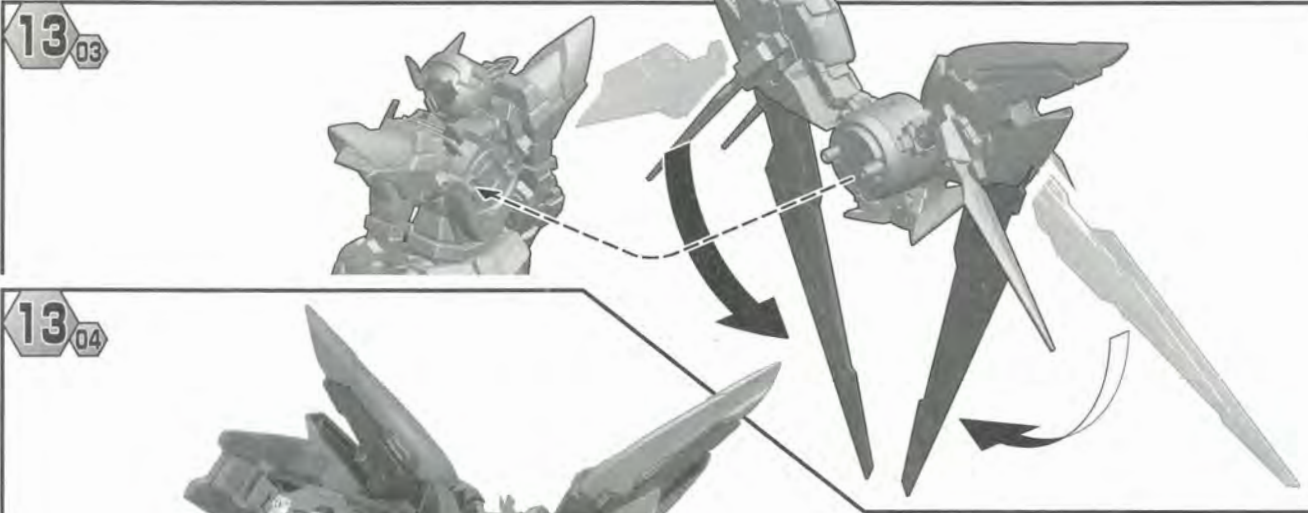
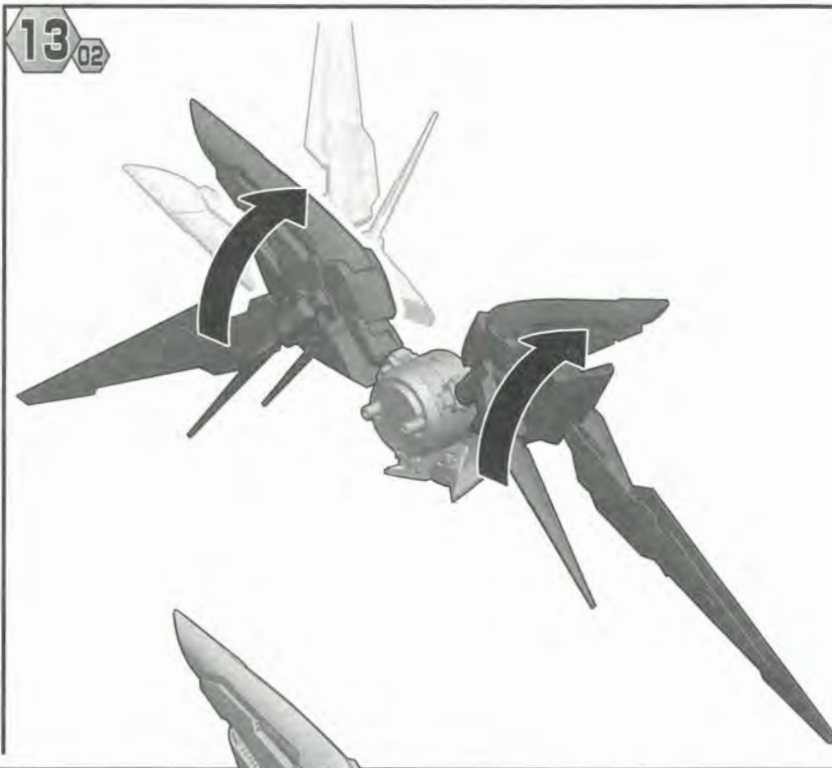
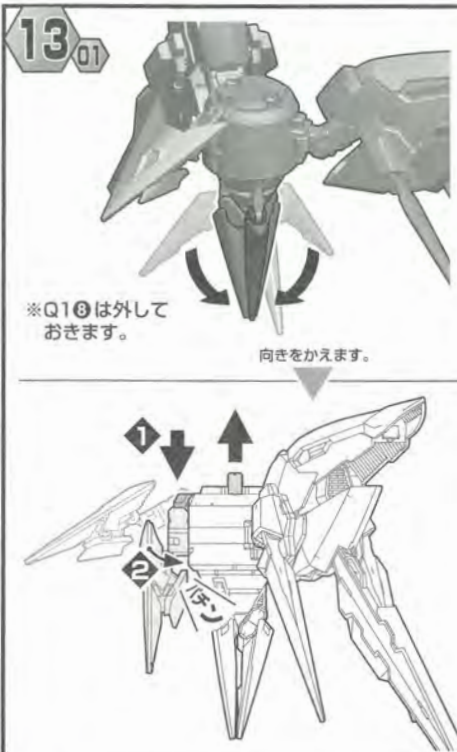
・組立 12 13 で使用するパーツ



・カラーシール

12 01 [ダークマターブースターの組立] DARK MATTER BOOSTER





15₀₂ ▲先端は形状再現上尖っており危険です。取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

向きをかえます。

マーキングシールを貼る場合
※シールは先に貼ります。

16 ※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

マーキングシールを貼る場合
※シールは先に貼ります。

17 ※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

短い
長い

※奥までしっかりと、はめ込みます。

18₀₁ ※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

18₀₂

短い
長い

※奥までしっかりと、はめ込みます。

19

※きれいに切り取ります。

向きをかえます。

20₀₁

向きをかえます。

20₀₂ ※同じように16を右手に持たせることができます。

※同じように16を左側に取り付けることができます。

20₀₃

穴のある方

20₀₄ ▲先端は形状再現上尖っており危険です。取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

20₀₅

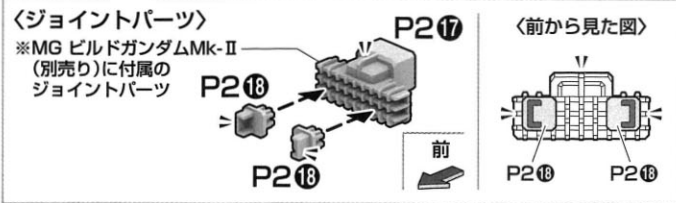
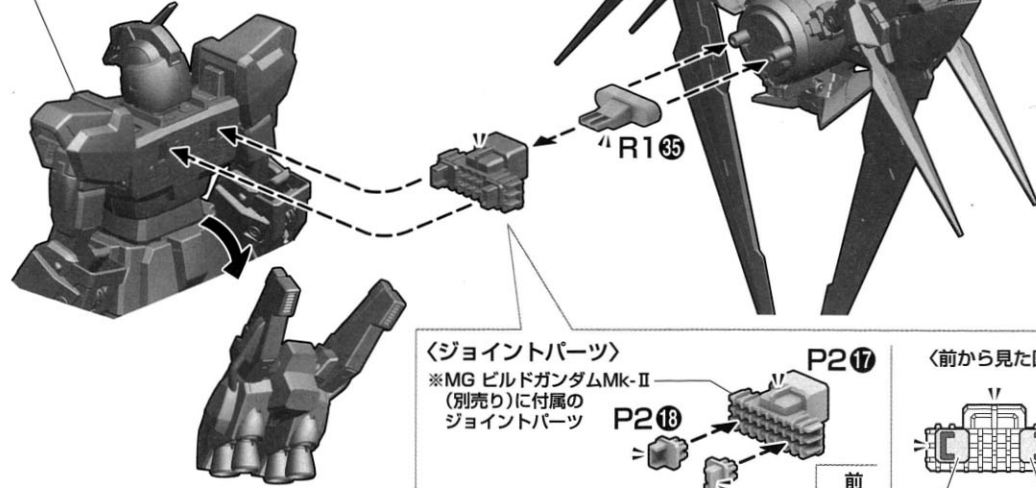
20₀₆

**別売りのMGビルドガンダムMk-II等に付属の各種ジョイントパーツを使って、
ダークマターブスターを他のモビルスーツに取り付けることができます。**

※説明は一例です。商品によっては、取り付けできない場合があります。

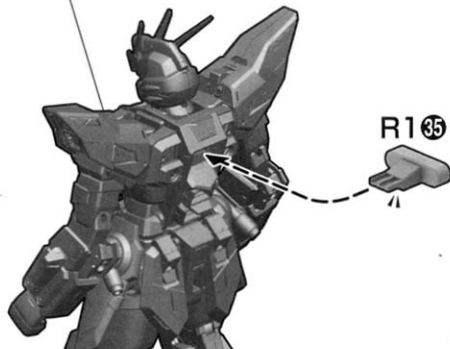
<MGビルドガンダムMk-II(別売り)に取り付ける場合>

※MGビルドガンダムMk-II(別売り)



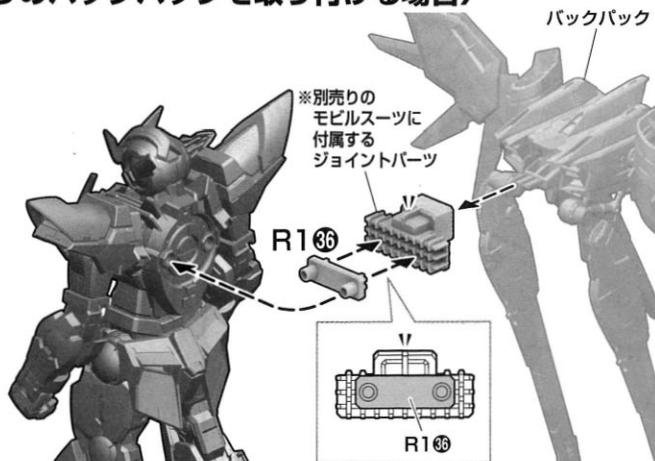
<MGビルドストライクガンダムフルパッケージ(別売り)に取り付ける場合>

※MGビルドストライクガンダムフルパッケージ(別売り)



<MGガンダムエクシアダークマターに別売りのバックパックを取り付ける場合>

バックパック



MARKING SEAL
マーキングシール

図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。
 ※余ったマーキングシールは好きな所に貼ってください。
 ※説明のため、一部イラストを省略しています。
 ※イラストと実際の商品は多少異なります。

このマーキングシールは
 プラモデルオリジナルのもので、
 貼り指示は一例です。イメージに合わせてお貼りください。

内のシールは組立途中に貼るシールです。

